

名古屋

飯田

東京

同朋フォーラム 2024

プータイシ
台湾布袋戲 (伝統人形劇) の世界

イワンラン

亦宛然掌中劇團

火雲洞

かうんどう

20年ぶり

名古屋公演 (+ワークショップ)

2024年8月1日

14:00 (開場13:30)

同朋大学

Doプラザ閲蔵ホール

定員100名

事前申し込み制

(申し込み方法は裏面参照)

『西遊記』40~43回より
孫悟空 VS 紅孩児
(牛魔王の子)



亦宛然掌中劇團
I WAN JAN
PUPPET THEATER

<https://www.doho.ac.jp/>

同朋大学
DOHO UNIVERSITY

文学部 仏教学科 (真宗学/仏教史学) / 人文学科 (日本文学/歴史文化/現代文化) 別科 (仏教専修)

社会福祉学部 社会福祉学科 (社会福祉/子ども学/心理学) 大学院人間学研究科

火雲洞／あらすじ

唐の貞観時代、太宗李世民から命を受けた玄奘（三蔵法師）と孫悟空・猪八戒・沙悟浄の4人は、天竺まで経典を取りに行くために、幾千もの山川を越え、火雲洞までやってきました。火雲洞の主、牛聖嬰（別名/紅孩児）は、牛魔王と鉄扇公主との間に生まれましたが、もともと唐の高僧の肉を食べて不老不死になりたいと願っていたため、三蔵一行が火雲洞を通りかかるのを知るや、少女に変身して三蔵を捕らえたのです。悟空と八戒、悟浄は、師匠の三蔵を救うために紅孩児と戦いましたが、紅孩児の妖火で傷を負ってしまいます。その後、悟空は観音菩薩の力を借り、紅孩児を鎮圧することに成功し、三蔵法師一行は引き続き天竺への旅を続けて行きます。

亦宛然掌中劇団

日本統治下の1931年李天禄が創団した台湾布袋戯（手袋型人形劇）の老舗劇団。現在は、その曾孫（第4代）を中心に組織されたメンバーが、伝統布袋戯の技を受け継いで活動している。

団としては12年ぶりの来日、名古屋公演は20年ぶりとなる。

第4代主演 李奕賢

初代団長・李天禄



台湾布袋戯（伝統人形劇）の世界

イワンラン

亦宛然掌中劇団 名古屋公演

（＋ワークショップ）

火雲洞

日時：2024年8月1日 14:00（開場13:30）～16:00（終了予定）

演目概説／公演（60分） 劇団員による布袋戯の解説 及び人形操作体験

会場：同朋大学（名古屋市中村区稲葉地町7-1）／Doプラザ閨蔵ホール 定員100名

*当日は公共交通機関でお越しください。 ○市バス栄24系統「稲西車庫」行にて「鴨付町」下車すぐ

○地下鉄中村公園駅より市バス中村13系統「稲西車庫」行にて「鴨付町」下車すぐ

申し込み方法 ① Forms 右のQRコードからアクセスしてください

② メール 文学部研究室：forum@doho.ac.jp

③ 電話 052-411-1426



名古屋

飯田

東京

①名古屋公演1 7/31

愛知人形劇センター公演
『巧遇姻縁』+ws
ひまわりホール

②名古屋公演2 8/1

同朋フォーラム
『火雲洞』+ws
Doプラザ閨蔵ホール

③④飯田公演及び展示 8/3,4

いいだ人形劇フェスタ
『巧遇姻縁』『瘋狂馬戯団』
飯田文化会館ほか
展示『亦宛然と台湾布袋戯展』

⑤ 東京公演 8/7（予定）

早稲田大学公演
『火雲洞』+講演
小野記念講堂

亦宛然掌中劇団 2024－日本交流訪問計画

主催／同朋大学・早稲田大学（教育・総合科学学術院）＋演劇博物館（早稲田大学文化推進部）
愛知人形劇センター・いいだ人形劇フェスタ＋川本喜八郎人形美術館